

1. 年度計画

NEXT30 の「国際化」のアクションプラン、特に、「スポーツ・武道を通じた国際交流」を推進し、「スポーツ・武道の文化を海外に発信する」力を養成するため、国際交流センターでは、学生の外国語のコミュニケーション能力や異文化理解の力を向上させるために、以下の事業を行う。具体的には、英語カリキュラムのためのプレイスメントテスト及び、現行カリキュラムの学習効果を評価するためのアチーブメントテスト、さらに、連携派遣覚書締結をした JICA の海外派遣事業に係る派遣の語学力要件を満たすための英語テストや、異文化理解及び英語力アップのための貸し出し用教材、CR 教室の保守を含む。

- 1) ユニークな英語カリキュラムに基づく英語の授業及び「異文化理解」の授業の継続と評価
- 2) T.E.A.M. (Teaching English for Athletic Minds)
- 3) LECS (Lunchtime English Conversation Seminar)
- 4) 公開講座
- 5) 留学生と日本人の交流イベント
- 6) 交流協定校との交流事業
- 7) 「NIFS NEXT 30」アクションプラン Ver.1 の取組
 - ① マンツーマン英語指導
 - ② 国際武道セミナー・シンポジウムの大学 HP 等での公表
 - ③ 重点プロジェクト事業経費申請事業に関連すること
 - ④ 英語プレイスメントテスト、アチーブメントテスト、TOEIC IP の実施
 - ⑤ 留学フェア
 - ⑥ 国際的なネットワーク構築

2. 事業の詳細

- 1) 次の特徴を持つ英語カリキュラムに基づくユニークな英語の授業（例：スポーツ英語、海外留学、海外で暮らす、オリンピック、プレゼンテーション入門など）を継続し、プレイスメントテストとアチーブメントテストの結果等を用いてカリキュラムの評価をする。

【特徴】

- a) 基礎から実践的なものまで幅広くレベルと目的（ゴール）に応じて選択できる
 - b) 努力と成果で選択肢が増える
 - c) レベルに応じて可能な限りの少人数クラス
 - d) 卒業まで自らの計画や必要に応じて英語の学習ができるシステム
- ・また、「異文化理解」の授業は、海外経験、異文化に造詣の深い国際交流センターの先生方によるオムニバス形式の授業

- 2) T.E.A.M. (Teaching English for Athletic Minds)：英語のレッスン、質問に答えるなどの対応

- a) 1 セッション 15 分のレッスン
- b) 月曜日と水曜日に各 3 セッション実施 1)11:45-12:00 2)12:00-12:15 3)12:15-12:30
- c) 学生、教職員参加可能
- d) 担当：エルメス、国重

- 3) LECS (Lunchtime English Conversation Seminar)：教員のためにお昼休みに実施する英会話レッスン

- a) 7 月、11 月、2027 年 2 月の 3 回実施予定
- b) 時間：11:45-12:30 の予定
- c) 場所：CR 1
- d) 担当：エルメス

- 4) 公開講座
 - a) 講座名：Presentation Skills for Communicative Success：プレゼンで変わる！英語コミュニケーションのコツ
 - b) 5月12日、19日、26日、6月2日、9日の5回 毎回13:00-14:30
 - c) TEAMSによるオンラインで実施
 - d) 担当：エルメス

- 5) 留学生と日本人学生との交流促進
 - a) スポーツを通じた交流会を2回程度実施予定
 - b) 国際交流センターの廊下に留学生を紹介する大きなポスターを掲示

- 6) 交流協定校との交流事業
 - a) 交換留学生の受入及び派遣に係る学生選考
 - b) 交流協定校教員等の訪問受入れ・調整に関すること

- 7) 「NIFS NEXT 30」アクションプラン Ver.1 の取組
 - ①マンツーマンによる英語等の指導
 - a) 希望者の目的とレベルに合わせたワンセッション 30分のレッスン
 - b) 1週間におよそ1回のレッスン
 - c) トピックを決めた英会話、英語語彙力強化、英文法の復習 etc.
 - d) 毎回セッションの終わりに次の予約日時を決める
 - e) オンライン、対面の両方で実施
 - f) 担当：国重

 - ②国際武道セミナー・シンポジウムの大学HP等での公表
 - a) 令和7年度実施事業の取りまとめ・公表

 - ③重点プロジェクト事業経費申請事業に関連すること
 - a) JICA 海外協力隊連携派遣の実施及び調整、必要手続きサポート
 - b) 派遣学生への事前指導
 - c) 異文化理解促進と外国語コミュニケーション向上のための指導・勉強会

 - ④各種英語試験の実施
 - a) プレイスメントテスト、アチーブメントテスト
 - b) TOEIC IP は5回実施

 - ⑤海外での異文化体験や、留学準備、英語などの外国語の勉強方法などをシェアし合う留学フェア
 - a) 海外留学をしたり、英語の力を大幅に伸ばすことに成功した在校生、卒業生、特別ゲストを招き、講話をしていただく。
 - b) Q&Aセッション
 - c) 学生間のネットワーク作りとグローバルマインドの養成
 - d) 3回程度開催予定

 - ⑥国際的なネットワーク構築
 - a) 海外の武道の実践者との交流実績を踏まえた国際的ネットワーク構築

3. 令和8年度予算計画（単位千円）

①国際交流センター経費

区分	金額	算出内訳
備品費	413	教材、英語テスト
その他	200	CR1,CR2 保守費
計	613	

②重点プロジェクト経費（グローバル化推進経費「スポーツや武道を通じた国際交流を図り、スポーツや武道の学術的・文化的価値を世界に発信ができる人材の基礎力養成」）

区分	金額	算出内訳
人件費	2,000	特任職員人件費
計	2,000	

(以上)